

福井商工会議所マル経融資利用者からみる 福井の独立開業者の実態

【調査対象者】

平成29年4月～令和元年6月までのマル経融資(※)利用の小規模事業者 547名

(注1)本調査における「独立開業」とは、親など親族からの家業の継承や勤務先での経営者への昇格などで既存の経営資源を受け継ぐことなく、全く新たに事業を起こしたことを指しています。(右図参照)

(注2)全国との比較には、日本政策公庫国民生活事業が平成29年4～9月に融資した企業のうち新規開業企業1,746社を対象とした調査「2018年度新規開業実態調査」(日本政策金融公庫総合研究所)を利用しています。

マル経融資を利用した
小規模事業者

自分が開業

自分以外が
開業

※調査対象

※マル経融資とは

正式名称は「小規模事業者経営改善資金」で、商工会議所等で経営指導(原則6ヵ月以上)を受けた方に対し、商工会議所等の推薦に基づき、無担保・無保証人で、日本政策金融公庫が融資を行う国の制度です。融資限度額は2,000万円で、ご利用いただけるのは、常時使用する従業員が20人(商業またはサービス業(宿泊業および娯楽業を除く)に属する事業を主たる事業として営む方については5人)以下の法人・個人事業主の方です。

平成30年度、福井商工会議所では223社に15.5億円を推薦しました。推薦件数では、全国515商工会議所中7番目でした。(1位は東京、2位は大阪、3位は札幌)

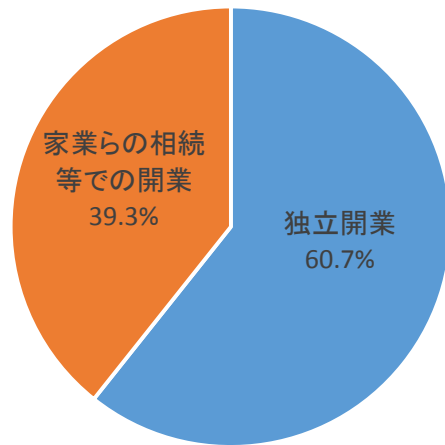
独立開業者の割合

マル経使用者547名の中で、独立開業した人は全体の60.7% (332名)、自分の父親らより家業を引き継ぐなどで開業に至った人が39.3% (215名)。6割超は一念発起して独立開業するに至った人であった。

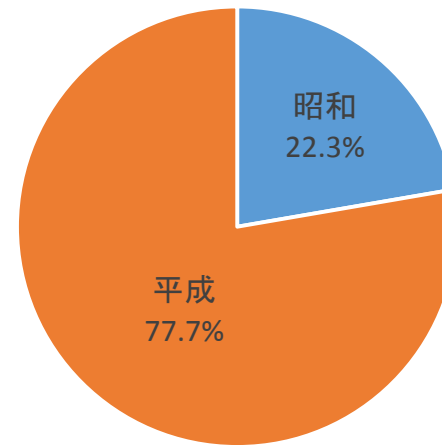
独立開業した時期

独立開業した時期を、昭和時代の独立と平成時代の独立とで分けたところ、今回調査した332名中、平成時代に独立開業した人が77.7% (258名)、昭和時代が22.3% (74名)であった。

マル経利用者の新規開業状況



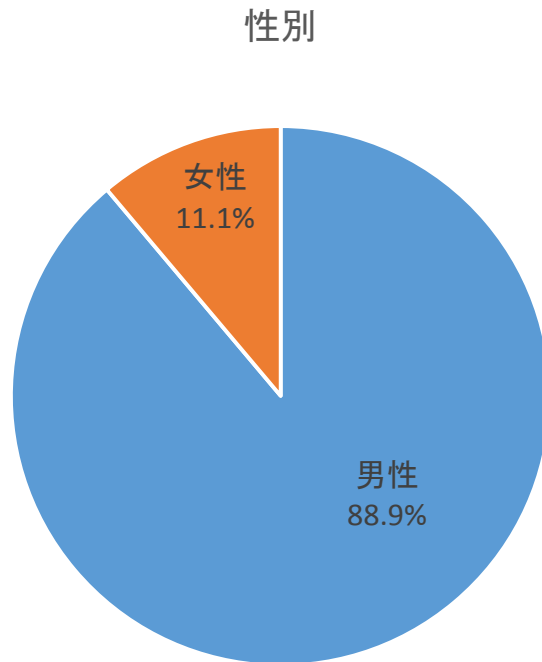
新規開業時期(元号別)



独立開業者の性別

独立開業者の性別では、男性が88.9%（332名中295名）、女性が11.1%（332名中37名）と、男性が圧倒的に多数を占めている。

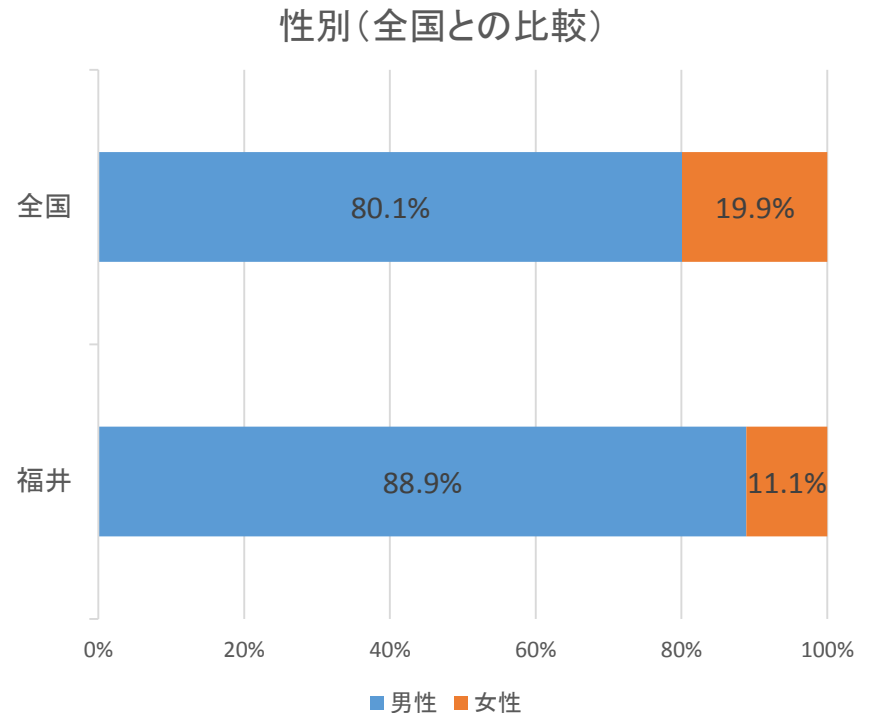
福井の開業者では性別的に大きな格差がみられる。



全国との比較

独立開業者全体に占める女性の割合は、全国では19.9%と、年々その割合は高まってきている。

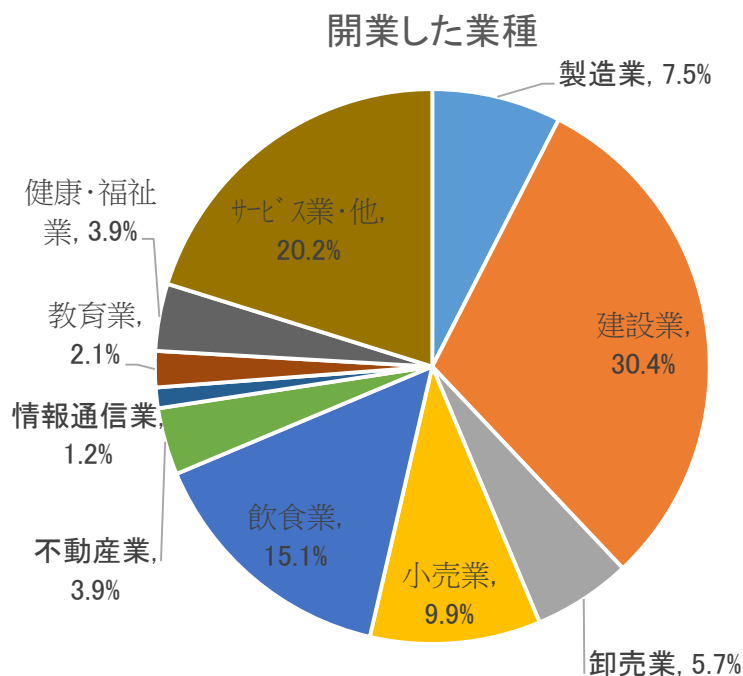
全国的な傾向と比較すると、福井の独立開業者は全国に比べ女性の割合が低めである。



独立開業した業種

建設業での開業が最も多く30.4%（332名中101名）で、次いでサービス業他が20.2%、飲食業15.1%の順となった。サービス業で多かった業務内容では、広告業、デザイン業、美容業などがあつた。

製造業は7.5%で、小売業は9.9%、卸売業は5.7%。不動産業や健康・福祉業での開業者も多かった。

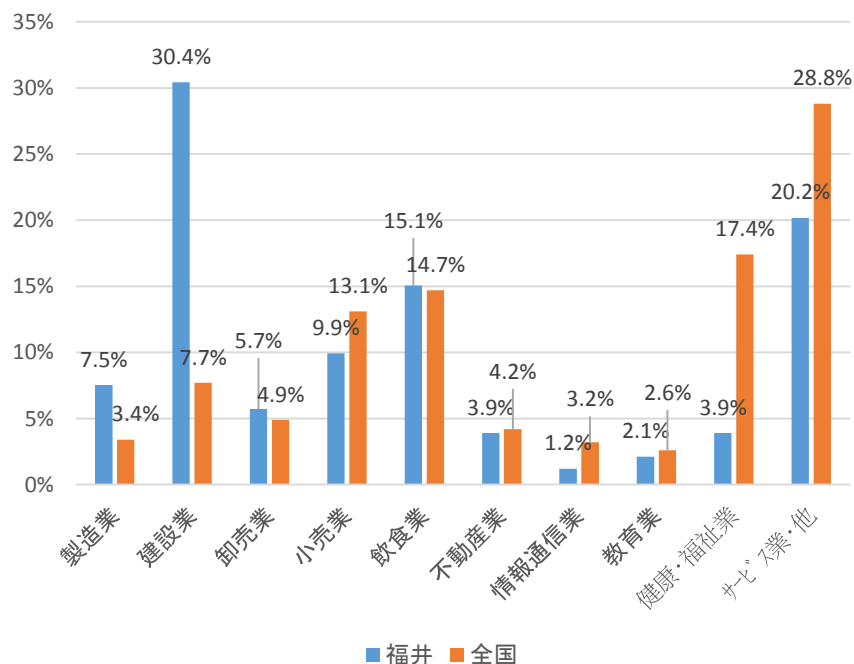


全国との比較

全国と比べると、福井は建設業で開業した人の割合が圧倒的に高かった。また、製造業での開業も全国より高かった。一方、全国に比べて福井が低かった業種は、健康・福祉業やサービス業他、小売業などだった。

福井では、全国的に増えてきた対消費者サービス分野での開業は少なく、事業者向け分野での開業が多かった。

開業した業種（全国との比較）



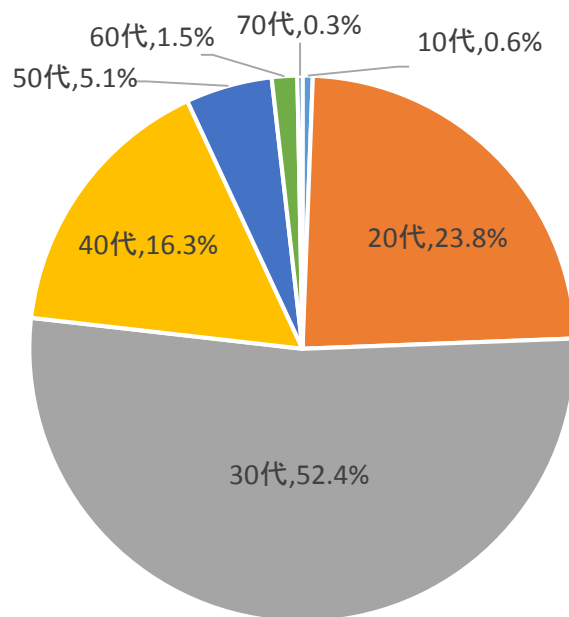
独立開業した年齢

独立開業した年齢は、30代が52.4%（332名中174名）で半数以上を占めている。

次いで多いのは20代で23.8%（332名中79名）、40代は16.3%（332名中54名）であった。

40才になるまでに独立した人が4分の3超を占めていた。

開業年齢（年代別）

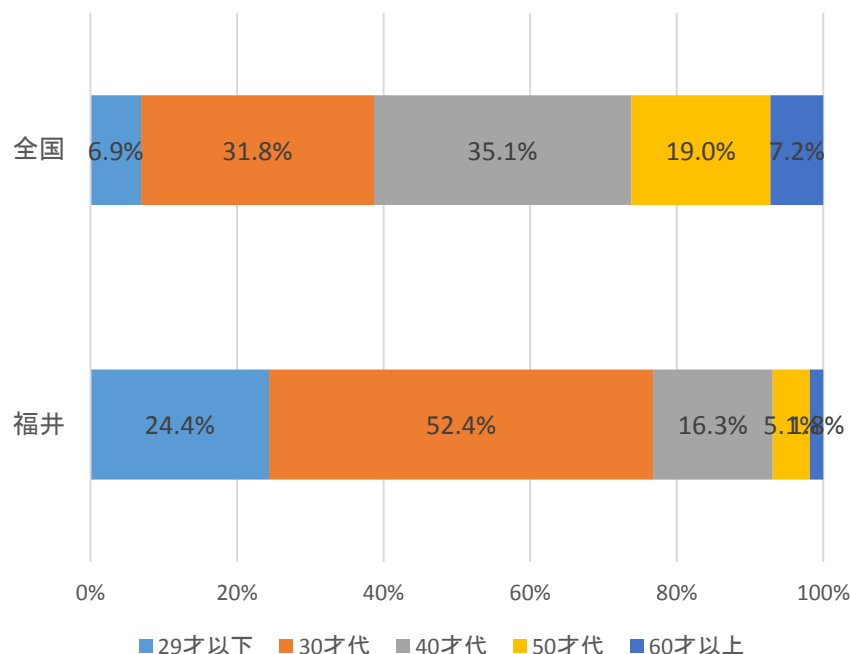


全国との比較

全国的には、40代が35.1%と最も多く、次いで30代が31.8%、29才以下は6.9%。これまでの調査では30代が最も高い割合を占めていたが、2018年度調査で40代が逆転している。全国的には開業年齢は高まってきている。

一方、福井の開業は30代が半数超を占めており、全国よりも若くして開業に踏み切っている。

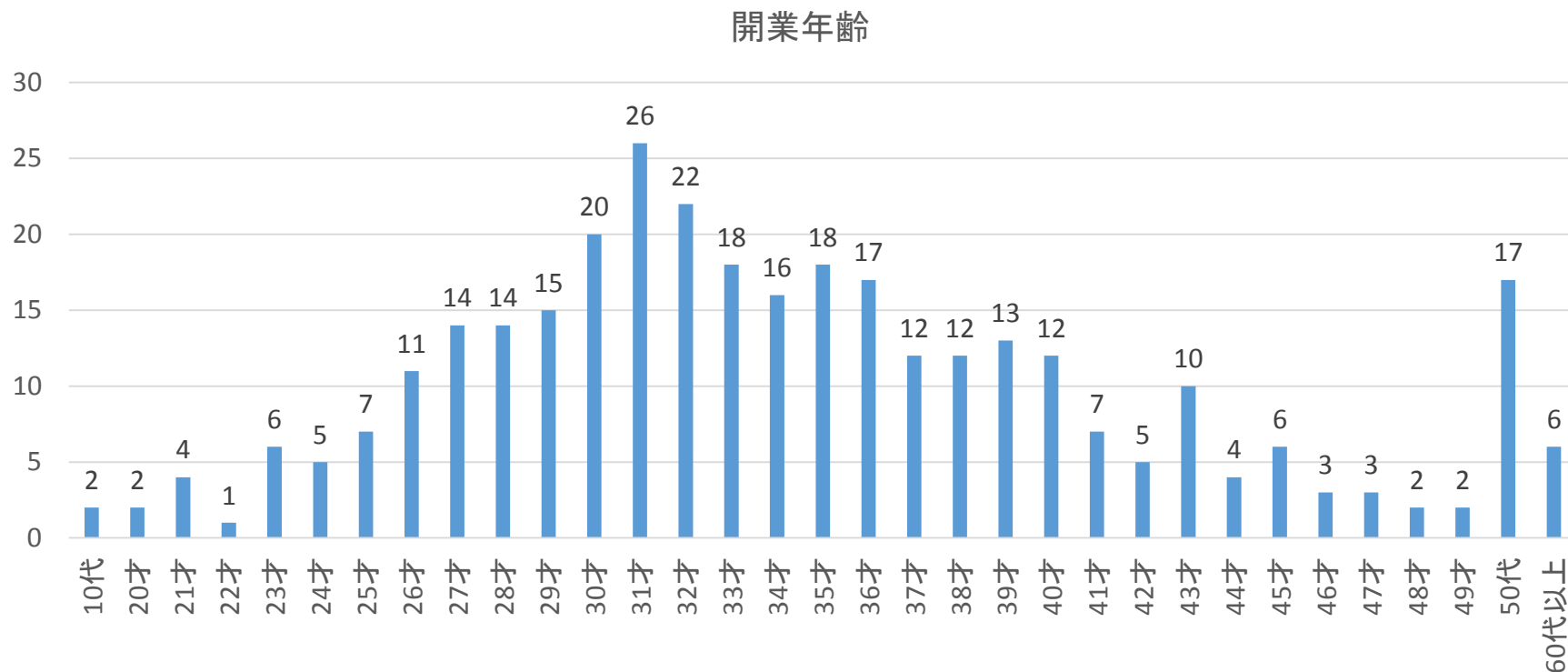
開業年齢（全国との比較）



独立開業した年齢

独立開業した年齢を更に詳しく見てみると、31才での開業が26名で最も多かった。次いで多かったのは、32才で22名、30才が20名、33才と35才で18名の順となっている。年代別では30代が半数超を占めているが、30代でもその前半での開業者のほうが多くなっている。

年齢ごとに開業人数を並べると、下表のとおり、開業年齢は31才を頂点とする緩やかな曲線が描かれる。

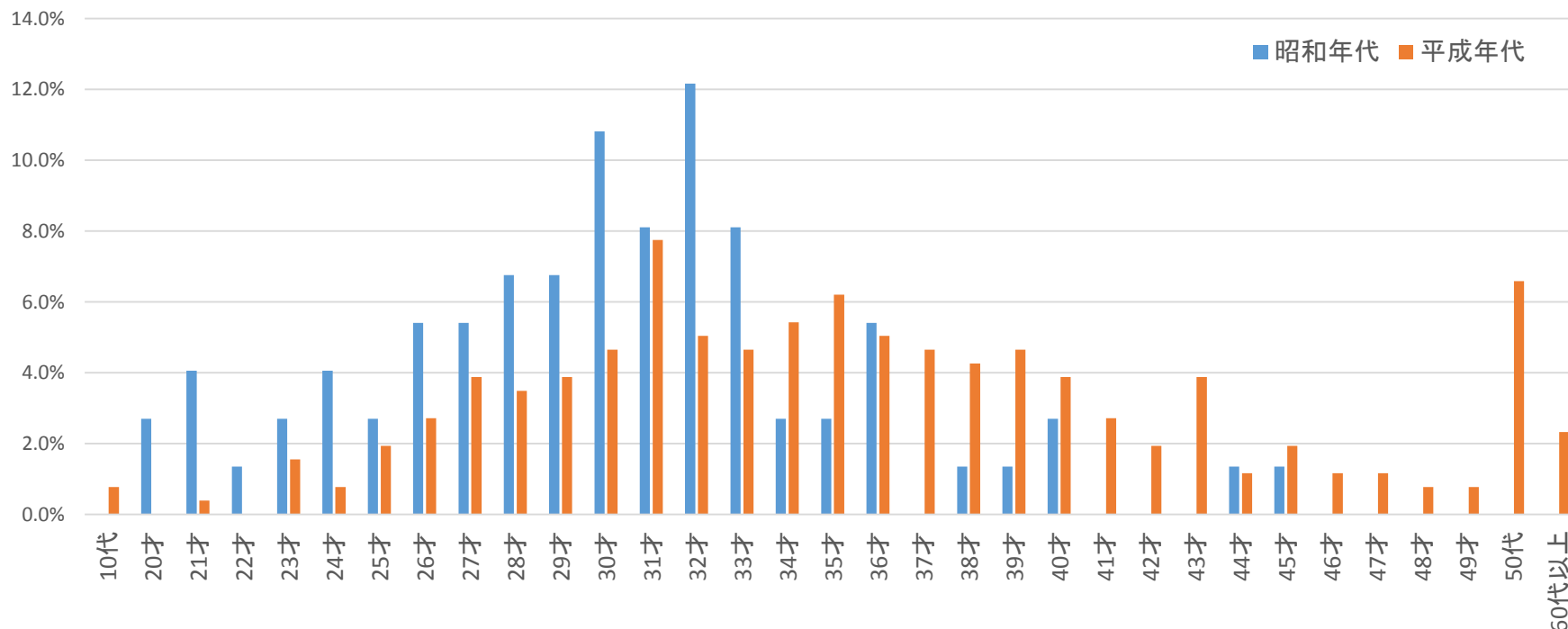


独立開業年齢の昭和と平成での比較

各時代別に独立開業した年齢を比較すると、昭和時代の開業者は32才が最も多く、その前後(30才～33才)に約4割(39.2%)が集中している。また、ピーク前の20代での開業者も多い。

平成時代の独立開業者のピークは31才であるが、昭和に比べると20代は少なく、30代では万遍なく開業者が見られる。昭和では急激に開業者が減っている30代半ば以降でも平成開業者は多く見受けられ、全体に平成開業者は昭和よりも高齢化、分散化の傾向がある。

開業年齢(平成開業と昭和開業の比較)

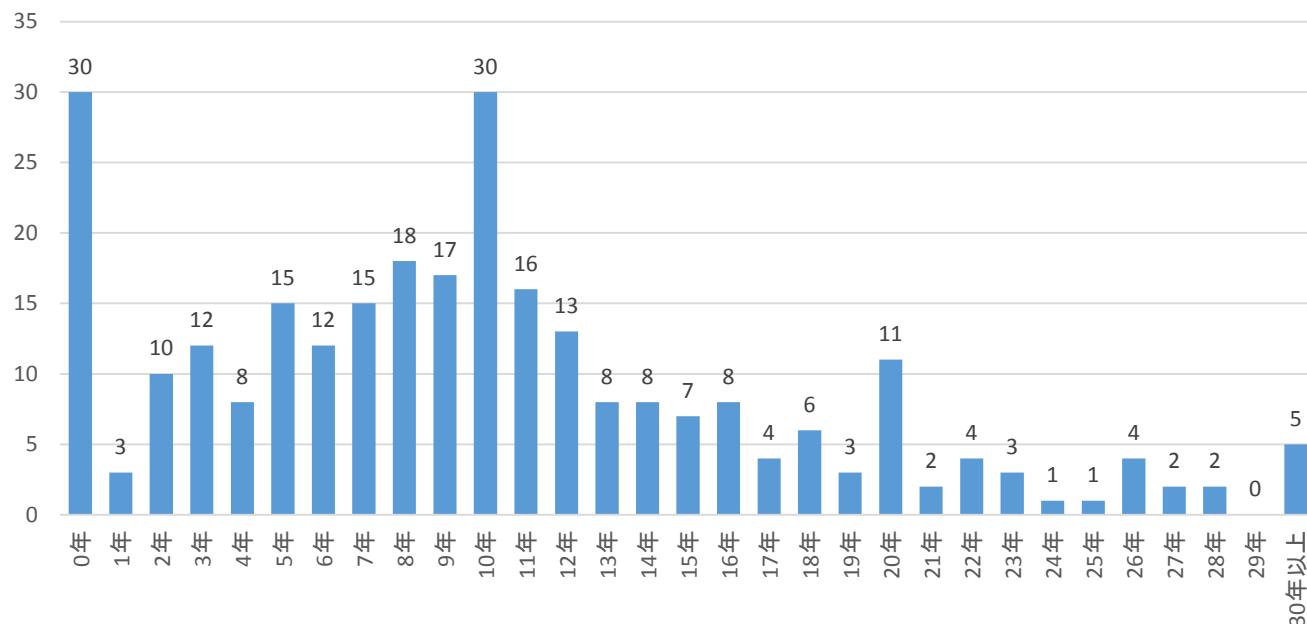


斯業経験年数 （斯業経験の把握が可能な278名のみ集計）

独立開業するまでの斯業経験年数は、経験0年と経験10年が最多でともに30名であった。経験10年を過ぎると開業者は少なくなってくる。一定の経験を積んで独立する一つの目安は10年とみられる。もう一つのピークである経験0年、つまり独立開業した仕事は経験したことがなかった人も多く、FCらでの新規開業（飲食店、エステ、マッサージ、コンビニなど）、本業以外での特技や趣味を活かしての新規開業（飲食店、そば店、雑貨小売など）などがあった。

斯業経験平均年数を全国と比べると、福井は平均11.4年で、全国平均の14.2年より2.8年短かく、開業年齢も福井は若かったが、経験年数の点でも早めの独立に踏み切るようであった。

独立までの斯業経験年数



斯業経験年数

	平均年数
福井	11.4年
全国	14.2年

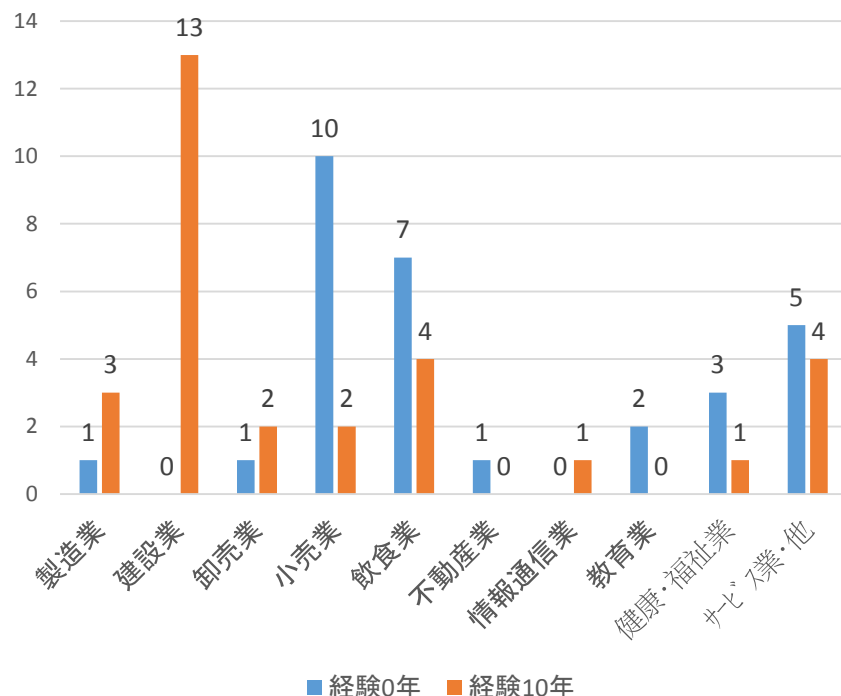
※斯業経験・・・現在の事業に関連する仕事の経験

斯業経験年数別の業種

経験0年と経験10年で開業した業種を比較すると、経験10年での業種は建設業が13名と突出している。具体的には、電気工事や内装工事、管工事など。

一方、経験0年での開業では小売業10名、飲食業7名が多かった。特徴としては、FCによる開業や、趣味の延長的な開業などが目立った。

業種（経験なしと経験10年）

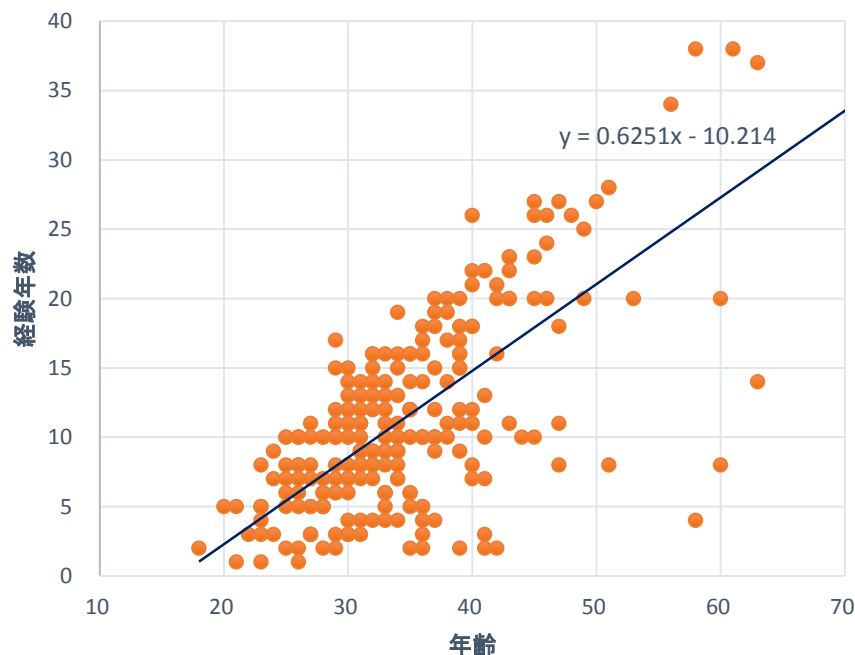


開業年齢と斯業経験年数

独立開業した年齢を横軸に、斯業経験年数を縦軸にしてマッピングすると、下表の通り30才前後、経験年数10年前後のところに多くが集まっている。

今回の分布から開業年齢と経験年数の相関係数を導くと、 $y = 0.6251x - 10.214$ となった。(xは年齢)

開業年齢と経験年数



＜総括＞ 福井の独立開業者モデル

「30才過ぎに、経験10年を積んで独立開業」

1. マル経融資利用者の60.7%が自ら事業を起こした独立開業者。
2. 独立開業者の88.9%は男性で、全国と比べ福井の女性開業の割合はまだ低い。
3. 全国的には対消費者向けサービス分野での独立開業が増えてきているが、福井は建設業での開業が3割を占めている。製造業も含め対事業者向け分野での開業者が多い。
4. 開業した年齢は30代が過半数を占める。全国と比べると若年傾向にある。
5. 30代の中でも、特に31才での開業者が最も多い。前後の30才、32才での開業も多く、30代の中でもその前半での開業者が目立っている。
6. 昭和時代の開業と平成時代の開業では、平成に入ってからの方がやや高齢化の傾向。
7. 斯業経験年数は10年と0年が最多。経験を積んだ上での新規開業は修業10年が目安か。
8. 全くの未経験分野での開業者も多く、FCを利用した開業や、自分の趣味の延長的な小売業や飲食業などがあつた。

【本調査に関するお問合せ先】 福井商工会議所 金融・税務相談課
TEL0776-33-8284 E-Mail kinyu@fcci.or.jp

“福井商工会議所では、開業したい人を全力で応援します”

①「福井商工会議所 開業サポートセンター」を設置して、開業相談に対応

福井商工会議所が運営している開業に関する専門相談窓口です。新たに開業したいとお考えの方から、開業して5年目ぐらいまでの方を主な対象に、開業に関するあらゆるご相談に応じます。相談員は、福井商工会議所の経営指導員です。公的な機関のため安心してご相談いただけます。特に、開業に不可欠な開業計画書の策定は、経営指導員がマンツーマンでサポートします。

②開業に向けての講座やセミナーの開催、人脈づくりに交流会を開催

個別の相談対応だけではなく、開業についての知識やネットワークを広げる場としてセミナーや交流会を開催しています。セミナーではスクール形式で開業の「イロハ」を学んでいただけます。また、セミナーや交流会では、同じ志を持つ仲間や開業してからもお手伝いをしてくれる業者や専門家などとお知り合いになるチャンスです。

③関係機関と連携した充実のサポート体制

基本的な相談にあたっては開業相談専門のスタッフがマンツーマンで丁寧にご対応致します。また、商工会議所のネットワークを生かし、各金融機関をはじめ、弁護士や税理士、中小企業診断士といった各種コンサルタント、不動産や設備導入にあたっての業界専門家、また既に開業して活躍されている先輩開業者に「開業サポーター」としてご登録いただいています。

「福井商工会議所 開業サポートセンター」をご利用ください。

福井市西木田2-8-1 福井商工会議所ビル 2階 TEL: 0776-33-8284 メール: kinyu@fcci.or.jp